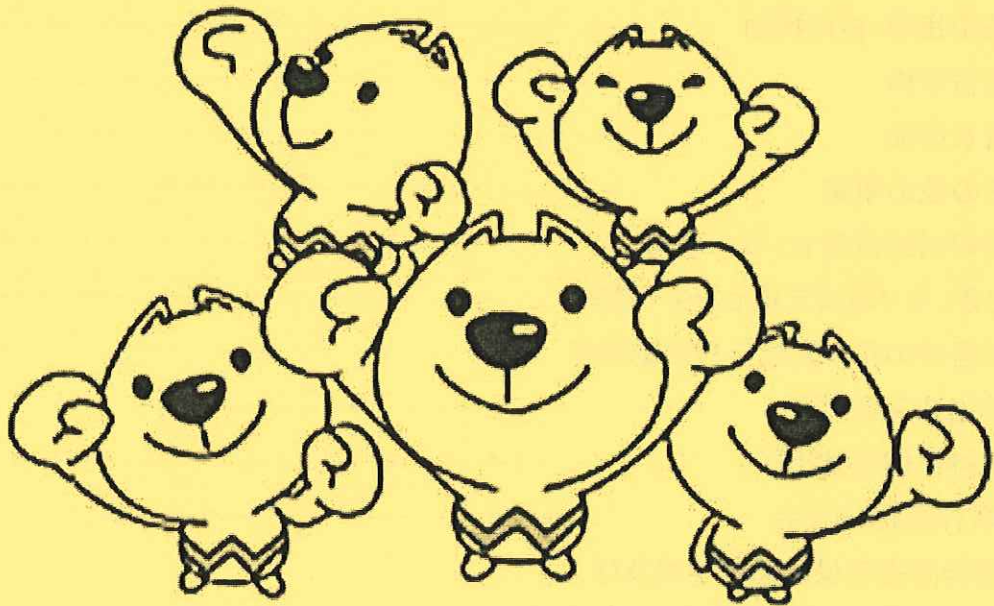


和歌山県精神保健福祉センター所報
(平成 28 年度実績)



和歌山県 PR キャラクター
きいちゃん

和歌山県精神保健福祉センター

目 次

I 和歌山県精神保健福祉センターの概要

| | | |
|------------|-------|---|
| 1. 沿革 | ----- | 1 |
| 2. 業務の概要 | ----- | 1 |
| 3. 職種別職員構成 | ----- | 2 |
| 4. 施設の概要 | ----- | 2 |

II 平成28年度 事業実績

| | | |
|--------------------------|-------|----|
| 1. 技術指導・技術援助 | ----- | 3 |
| 2. 教育研修 | ----- | 6 |
| 3. 普及啓発 | ----- | 7 |
| 4. その他の事業 | ----- | 8 |
| 5. 自殺対策情報センター事業 | ----- | 9 |
| 6. ひきこもり地域支援センター事業 | ----- | 10 |
| 7. 災害時の精神医療支援活動研修 | ----- | 12 |
| 8. 薬物依存症対策 | ----- | 13 |
| 9. 精神保健福祉相談 | ----- | 14 |
| 10. 精神医療審査会 | ----- | 16 |
| 11. 精神障害者保健福祉手帳及び | | |
| 自立支援医療支給認定に関する事務 | ----- | 17 |
| (表1)精神障害者保健福祉手帳交付者数 | ----- | 17 |
| (表3)自立支援医療(精神通院)受給者証交付状況 | ----- | 18 |

III 資料

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 | ----- | 19 |
|--------------------|-------|----|

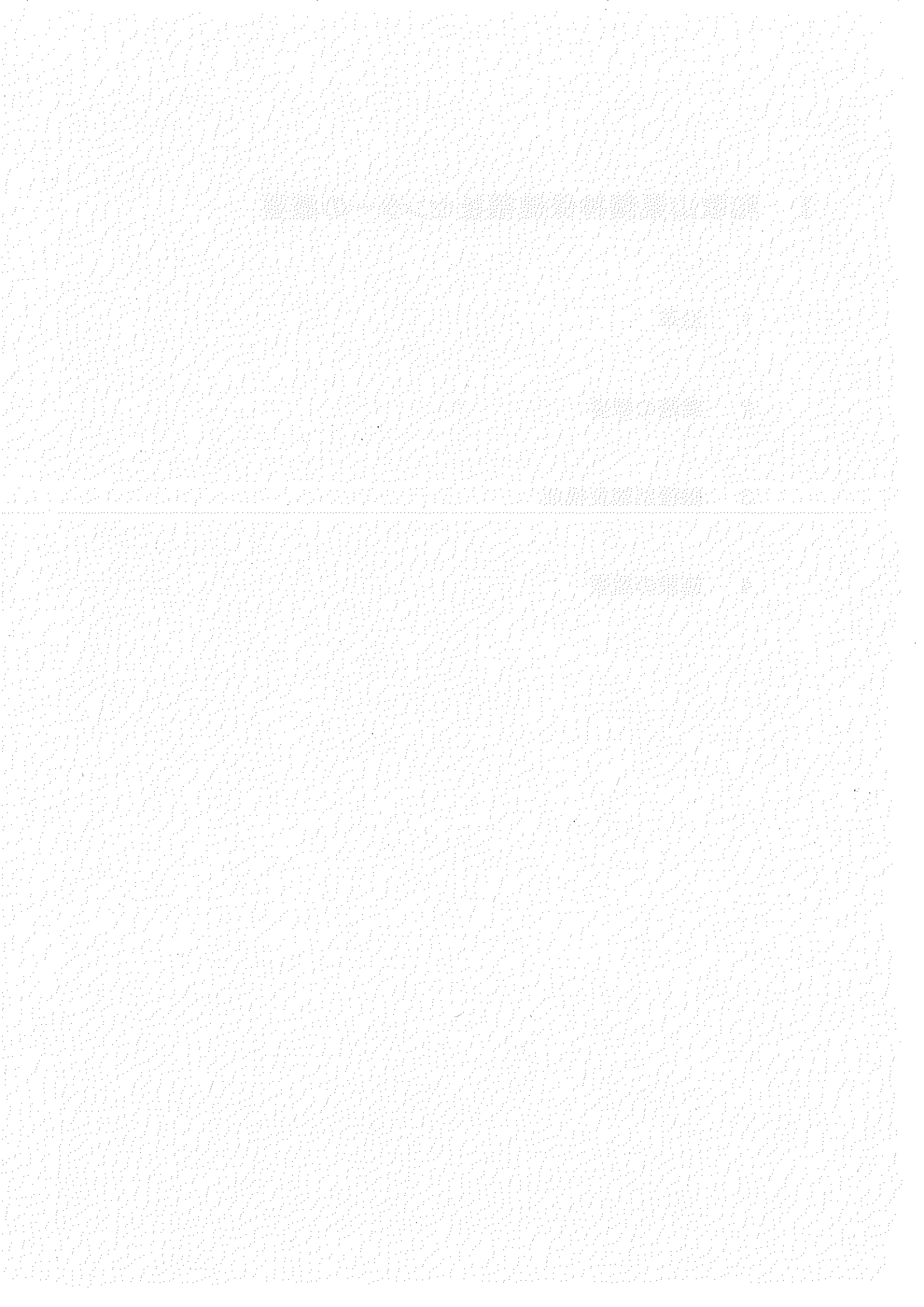
I 和歌山県精神保健福祉センターの概要

1 沿革

2 業務の概要

3 職種別職員構成

4 施設の概要



I 和歌山県精神保健福祉センターの概要

1 沿革

精神保健福祉センターは、精神保健福祉法に基づいて、都道府県における精神保健及び精神障害者の福祉に関する総合的技術センターとして、知識の普及を図り、調査研究並びに相談業務を行い、精神保健福祉の関係機関に対する技術指導・技術援助を行うものである。（「精神保健及び精神障害者の福祉に関する法律」昭和25年5月1日法律第123号の第6条）

- 昭和39年11月 「精神衛生相談所」を和歌山県立医科大学附属病院内設置
- 昭和56年4月 「精神衛生センター」に名称変更 和歌山県立五稜病院に移転
- 昭和63年7月 「精神保健センター」に名称変更
- 平成7年7月 「精神保健福祉センター」に名称変更
- 平成10年12月 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛に移転
- 平成11年4月 精神保健福祉相談員・保健師1名ずつ増員（常勤職員数4人体制）
- 平成14年4月 事務職員1名増員（常勤職員数5人体制）
- 平成18年4月 事務職員2名、社会福祉職1名増員（常勤職員数8人体制）
- 平成19年4月 保健師・社会福祉職1名ずつ増員、精神保健福祉相談員・事務職1名ずつ減員
- 平成20年4月 保健師1名減員（常勤職員数7人体制）
- 平成21年4月 保健師1名増員（常勤職員数8人体制）

2 業務の概要

(1) 企画立案

地域精神保健を推進するため、県の精神保健福祉主管部局及び関係機関に対し、専門的立場から、社会復帰の推進や、地域の精神保健施策の推進に関する事項等について提案、意見具申等を行う。

(2) 技術指導及び技術援助

地域精神保健福祉活動を推進するため、保健所、市町村等の関係機関に対し、専門的立場から積極的な技術指導及び技術援助を行う。

(3) 教育研修

保健所、市町村等の関係機関で精神保健福祉業務に従事する職員を対象に、その資質の向上を図るため、専門的な教育・研修を実施する。

(4) 普及啓発

一般住民に対し精神保健福祉や精神障害についての知識、権利擁護等について普及啓発を行うとともに、保健所及び市町村が行う普及啓発活動に対して協力、指導及び援助を行う。

(5) 調査研究

地域精神保健福祉活動の推進、精神障害者の社会復帰の促進等に関する調査研究を行い、必要な統計及び資料を収集し、保健所や市町村が行う精神保健福祉活動が効果的に展開できるよう資料を提供する。

(6) 精神保健福祉相談

自死遺族ケア、ひきこもりをはじめとする思春期の特定相談を含め、精神保健福祉全般の相談（特に複雑または困難なもの）を実施する。

(7)組織育成

家族会、患者会等県単位の組織の育成に努めるとともに、地域単位の組織の活動に協力する。

(8)精神医療審査会

入院中の者等からの退院請求や処遇改善請求に対する調査・審査を実施し、患者の適正医療と人権の確保を図っている。

(9)精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療(精神通院医療)の判定及び交付・承認事務

精神障害のため、日常生活又は社会生活に支障のある方を対象に、医療や福祉の支援を受けやすくすることを目的とした「精神保健福祉手帳」の判定・交付事務を行っている。

精神障害者の通院医療を促進し、早期治療・早期退院・再発防止等適正な医療の普及を図るため、通院医療に要する費用について公費負担制度を実施しており、それに伴う判定・承認等の業務を実施している。

3 職種別職員構成

平成29年3月31日現在

| | 医師 | 精神保健福祉士 | 保健師 | 臨床心理士 | 福祉職 | 事務職 | 計 |
|-----|----|---------|-----|-------|-----|-----|----|
| 常勤 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 8 |
| 非常勤 | 4 | | | | | | 4 |
| 計 | 5 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 12 |

4 施設の概要

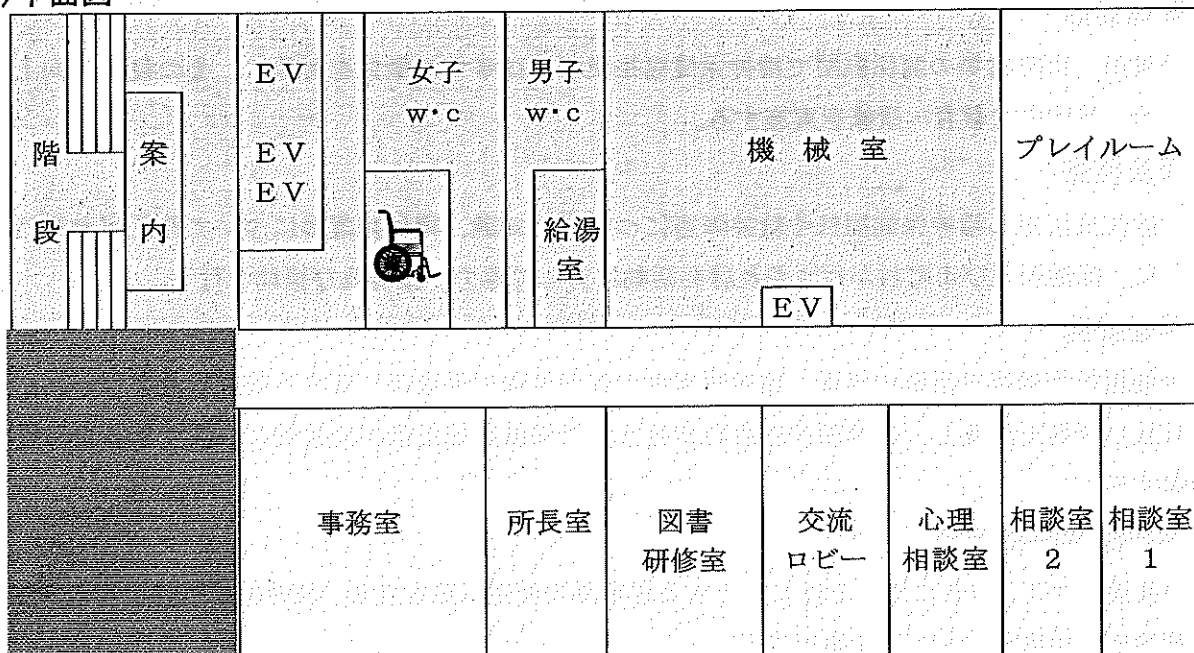
(1)所在地

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号
 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階
 電話 073-435-5194
 FAX 073-435-5193

(2)建物の状況

12階建て鉄筋コンクリート造り県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階に入居
 占有面積 310.66 m²

(3)平面図



*EV:エレベーター

Ⅱ 平成28年度 事業実績

1. 技術指導・技術援助
2. 教育研修
3. 普及啓発
4. その他の事業
5. 自殺対策情報センター事業
6. ひきこもり地域支援センター事業
7. 災害時の精神医療支援活動研修
8. 薬物依存症対策
9. 精神保健福祉相談
10. 精神医療審査会
11. 精神障害者保健福祉手帳及び
自立支援医療支給認定に関する事務

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

2019年12月15日

Ⅱ 平成28年度 事業実績

1 技術指導・技術援助

地域精神保健活動を推進するため、保健所及び関係機関に対し、研修会の講師や会議での助言等の技術指導及び技術援助を行った。

(1) 関係機関別・内容別支援件数

関係機関に対して精神保健福祉に関する技術指導・援助及び組織育成を行った（講演除く）。

| 関係機関 | 技術指導・援助の内容別件数(延件数) | | | | | | | | | | | 計 |
|----------|--------------------|------|-------|----|-------|-----|---------|-------|------|------|-----|----|
| | 老人精神保健 | 社会復帰 | アルコール | 薬物 | ギャンブル | 思春期 | 心の健康づくり | ひきこもり | 自殺関連 | 犯罪被害 | その他 | |
| 保健所 | | 1 | | | 2 | 1 | | | 1 | | | 5 |
| 市町村 | | | | 2 | 1 | | | 2 | 2 | | | 7 |
| 福祉事務所 | | | | | | | | | | | | |
| 医療施設 | | 2 | | 1 | 2 | | | 1 | | | 2 | 8 |
| 介護老人保健施設 | 1 | | | | | | | | | | | 1 |
| 社会復帰施設 | | | | 1 | | | | 1 | | | | 2 |
| 社会福祉施設 | | | | | | | | | | | | |
| その他 | | 10 | 4 | 3 | 14 | 1 | | 2 | 2 | | 10 | 46 |
| 計 | 1 | 13 | 4 | 7 | 19 | 2 | | 6 | 5 | | 12 | 69 |

(2) 組織育成

| | 対象 | | | | | | 計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|---|
| | 患者会 | 家族会 | 断酒会 | 職親会 | その他 | | |
| 支援件数 | 4 | 12 | | | 11 | 27 | |

(3) 会議等

| 内 容 | 出席回数 |
|----------------------------------|------|
| 和歌山県自立支援協議会 | 5 |
| D P A T 関連会議 | 1 |
| 相談ネットワーク和歌山担当者会議 | 1 |
| 医療観察法ケア会議 | 3 |
| 和歌山県薬物乱用対策推進本部幹事会 | 1 |
| 男女共同参画課会議 | 1 |
| 和歌山県精神障害者地域移行研修企画会議 | 1 |
| 精神障害者地域移行関連連絡会議 | 3 |
| 相談ネットワーク和歌山担当者会議 | 1 |
| 全国心のケアチーム連絡協議会 | 2 |
| アルコール健康障害対策推進計画策定にかかるワーキンググループ会議 | 1 |
| ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会 | 2 |
| 全国精神医療審査会連絡協議会 | 1 |
| 和歌山県人権相談ネットワーク協議会 | 1 |

(4) 委嘱・委員等

| 内 容 |
|----------------------|
| 和歌山県障害者社会参加推進協議会 |
| 発達障害者支援体制整備検討委員会 |
| 和歌山県立医科大学附属病院こころの委員会 |
| 和歌山産業保健総合支援センター運営協議会 |
| 和歌山県高次脳機能障害事業検討委員会 |
| 福祉サービス利用援助事業契約締結審査会 |

(5) 講演講師等

| 内 容 | 対 象 | 主 催 |
|---|-----------------------|---------------------|
| 第118回和歌山市精神保健福祉業務担当者連絡会議定例学習会 講演「精神保健福祉センターの役割について」 | 精神保健福祉業務に従事する職員40名 | 和歌山市保健所 |
| 平成28年度児童相談所・児童心理治療施設医療機関等医師研修 結果報告児童福祉領域に於ける情緒行動の問題に対する予防、介入、支援について | 医師30名 | 子どもの虹情報センター |
| 平成28年度和歌山県薬物乱用防止指導員講習会「薬物依存とセンターの取組について」 | 薬物乱用防止指導員、市町村担当職員計36名 | 湯浅保健所 |
| 県政おはなし講座「地域に於ける心の健康づくり」 | 市民20名 | くにぎの郷 |
| 県政おはなし講座「認知症とうつ病について」 | 町民26名 | 広川町 |
| 平成28年度和歌山県薬物乱用防止指導員講習会「薬物依存について」 | 薬物乱用防止指導員、市町村担当職員計33名 | 海南保健所 |
| 和歌山県警察学校講義「精神疾患患者の対処要領」 | 警察職員28名 | 和歌山県警察学校 |
| 平成28年度全国知的障害関係施設長会議基調講演 講演「子どもを取り巻く状況と支援の方向性について」シンポジウム | 知的障害関係施設長300名 | 日本知的障害者福祉協会 |
| 「つばさの会心の家族電話相談」相談員養成講座 | 7名 | つばさの会 |
| 薬物事犯に対する処遇についての職員研修「薬物問題に関する和歌山県精神保健福祉センターでの取り組み」 | 職員10名 | 和歌山保護観察所 |
| 県政おはなし講座「何が違う。ストレスを感じる人、感じない人」 | 民生委員、児童委員計78名 | 岩出市民生委員児童委員協議会 |
| 被災児童保育ボランティア養成講座特別講演会 講演「災害時のこころのケア」 | 保育ボランティア80名 | 徳島県子育て総合支援センター「みらい」 |
| 平成28年度第1回「地域若者支援連絡会議」 講演「若者支援と地域の社会資源について」 | 支援関係者60名 | 県青少年・男女共同参画課 |
| 県政おはなし講座「こころのストレッチ」 | 市民55名 | 新宮市 |
| 第11回全国こころのケアチーム連絡協議会シンポジウム「熊野地震における和歌山DPATの活動」 | こころのケア関係者60名 | 新湊市 |

| | | |
|---|------------------------|----------------------|
| 中期経営計画策定に係るワーキング研修会 講演「児童精神科医療のあり方について」 | 病院職員20名 | 県立こころの医療センター |
| 第54回全国知的障害関係職員研究大会北海道大会分科会 シンポジウム「子どもたちに生きる力を～の自立とは～」講演「思春期から大人への移行支援」 | 知的障害関係施設職員150名 | 一般社団法人北海道知的障がい福祉協会 |
| 県政おはなし講座「こころの健康と統合失調症について」 | 当事者・家族・支援者計12名 | 有田川町健康推進課 |
| 紀西保護司会研修「薬物依存症患者とその支援」 | 保護司36名 | 紀西保護司会 |
| 引受人研修会講演「薬物依存症患者とその支援」全2回 | 1回目 引受人5名 2回目 引受人2名 | 和歌山保護観察所 |
| 平成28年度介護労働講習「精神保健福祉について」 | 研修受講者17名 | 介護労働安定センター |
| 日出町PTA連合会講演会研修会 講演「子どもの心の成長とその対応、親の心構え」 | PTA会員及び関係者220名 | 日出町PTA連合会 |
| 平成28年度地域防災リーダー養成講座「災害時のこころのケア」2回 | 那賀・有田会場113名 田辺会場49名 | 和歌山県危機管理局防災企画課 |
| 日本子ども虐待防止学会第22回学術集会おおさか大会教育講演「心理的虐待の概念と臨床的意義」 | 学会員500名 | 日本子ども虐待防止学会 |
| 児童虐待対応講演会「児童虐待防止につながる親支援を考える」 | 支援関係者150名 | 仙台市 |
| 平成28年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修講演「若者の生きづらさを理解する」 | 医師等150名 | 沖縄県立総合精神保健福祉センター |
| 平成28年度第一回沖縄県ひきこもり専門支援センター地域連絡協議会講演「「ひきこもりの理解と対応」 | 支援関係者80名 | 沖縄県立総合精神保健福祉センター |
| 平成28年度第2回研究協議会基調講演「大規模災害の際の引きこもり支援」、パネルディスカッション、グループ討議 | 関係機関職員56名 | ひきこもり地域支援センター全国連絡協議会 |
| 保護司研修会 講義「薬物依存症者の支援」 | 保護司35名 | 紀北伊都保護司会 |
| 中国地区児童養護施設長研修会 講演「子どもの心を引き寄せる『愛着脳』-思春期の子どもに向き合う大人の役割」 | 施設長、中堅職員50名 | 岡山県児童養護施設等協議会 |
| 県政おはなし講座「高齢者のこころの健康について」 | 一般町民66名 | 広川町 |
| 児童相談所職員合同研修事例検討「子どもと家族の支援」 | 支援関係者68名 | 子どもの虹情報センター |
| 胎児期および幼児期における化学物質暴露と児の発達やADHD傾向との関係性」平成28年度アドバイザー会合 研究報告の討議および助言 | 研究班員15名 | 環境省、東北大学大学院医学系研究科 |
| 平成28年度若年層うつ対策事業生きる力を育てる心の健康作り講演会「発達障害とは何か?～地域でどう支援し育てていくかを考える」 | 支援関係者62名 | 徳島県 |
| 引受人研修会 | 引受人2名 | 和歌山保護観察所 |
| 有田保護司会研修「薬物事犯者への対応について」 | 保護司47名 | 有田保護司会 |
| 平成28年度第2回福祉サービス利用援助事業専門員研修会兼平成28年度福祉サービス利用援助事業生活支援員継続研修会 講義「アルコール依存の理解と対象者への支援について」 | 紀北会場 49名 紀南会場 34名 | 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 |
| ハートツリー研修会「選択性緘黙の事例検討」 | 職員12名 | (NPO) ハートツリー |

2 教育研修

保健所、市町村、社会復帰施設、精神科医療機関、その他の関係機関で、精神保健福祉業務に従事する職員等を対象として、その資質向上を図るために精神保健福祉に関する専門的な研修を実施した。

(1) 精神保健福祉関連新任者研修

新しく精神保健福祉業務に従事した者が、精神保健福祉に関する基礎知識を学び、業務に活かしていくことを目的に、業務に従事して概ね3年未満の担当者を対象に2日間にわたり実施した。

| 開催日・会場 | テーマ・講師 | 受講者数 |
|--|---|------|
| 第1日目 平成28年6月7日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 講義 「精神疾患と精神障害の理解」 講師 精神保健福祉センター 所長 小野 善郎 | 82名 |
| | 講義 「相談の受け方」 講師 心療オフィス 所長 上野 和久 氏 | |
| | 講義 「精神保健福祉施策と関連法について」 講師 精神保健福祉センター 精神保健福祉士 中川浩二 | |
| | 講義 「社会資源の活用について」 講師 精神保健福祉センター 精神保健福祉士 中川 浩二 | |
| | 講義 「精神障害者の支援と人権」 講師 大阪人間科学大学 准教授 吉池 毅志 氏 | |
| 第2日目 平成28年6月8日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 講義 「障害福祉サービスについて」 講師 地域活動支援センター櫻 施設長 中野 千世 氏 | 81名 |

(2) 精神保健福祉従事者専門研修

精神保健福祉業務に従事する職員の技量を高め、精神保健福祉サービスの向上を図ることを目的に、業務に従事している担当者を対象に実施した。

| 開催日・会場 | テーマ・講師 | 受講者数 |
|---------------------------------|--|------|
| 平成28年8月31日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 講演・グループワーク 「何をすることが家族の支援になるのか ～精神障がいのある人の家族の支援～」 講師 佐藤 純 氏 京都ノートルダム女子大学 生活福祉文化学部生活福祉文化学科 准教授 | 72名 |
| 平成28年9月14日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 講演「アルコール問題の予防と早期介入：ブリーフインターベンション」 講師 杠 岳 文 氏 (国立病院機構 肥前精神医療センター 院長) | 53名 |
| 平成29年3月3日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 実技講習「多量飲酒者への早期介入」 講師 遠藤 光一 (国立病院機構 肥前精神医療センター 精神科医長) | 55名 |

(3) 思春期セミナー研修

教育、行政、医療、福祉施設職員等の資質向上をはかることを目的に実施した。

| 開催日・会場 | テーマ・講師 | 受講者数 |
|---------------------------------|--|------|
| 平成28年7月26日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 講演 「発達障害の思春期支援」 講師 北川 聡子 氏 (社会福祉法人麦の子会 総合施設長、 むぎのこ児童発達支援センター長) | 74名 |

※自殺対策、ひきこもり、災害時等こころのケア関連事業の研修については、後章に掲載する。

3 普及啓発

一般県民や関係機関に対し、精神保健福祉や精神障害についての知識や情報を提供するために、以下のとおり講演会や出版物の作成等、普及啓発を行った。

(1) 催し等

① わかやまこころのフェスタ2016

県民のこころの健康の保持増進と、こころの病を持つ人に対する正しい理解を広めることを目的に開催した（ふれあい人権フェスタと共催）。

| 開催日・会場 | 内 容 | 参加者数 |
|----------------------------------|---|-------------|
| 平成28年11月19日 ビッグホエール (和歌山市) | ステージイベント (1)「グループ活動紹介」 出演 Pozzk (ポズック) 楽団 内容 ちんどんショー (2) 表彰式 「精神保健福祉協会長表彰」 「ほっとする笑顔つながるこころの絵」 | 延 6,500名 |

② 「ほっとする 笑顔つながる こころの絵」

県民にこころがほっとする絵をはがき大から、八つ切り用紙の大きさまでに描いてもらい、こころの健康やゆとりのある生活を見つめなおしてもらおう機会を提供した。

応募総数155作品の中から8点を審査の結果、入賞作品として選び、「わかやまこころのフェスタ2016」で表彰した（和歌山県精神保健福祉協会と共催）。

③ 精神障害者ソフトバレーボール和歌山県大会

精神障害者がスポーツを楽しむ体力の維持増進をはかることや、仲間とのふれあいを体験する等の社会参加を推進することを目的に実施した。（和歌山県精神保健福祉協会、和歌山県作業療法士会と共催）

| 開催日・会場 | 内 容 | 参加者数 |
|---------------------------------|------------------------------|---------------|
| 平成28年11月1日 ビッグホエール (和歌山市) | 県内5チームが参加し、優勝から4位チームまでを決定した。 | 選手・役員等 74名 |

④ こころの集い 映画上映及び講演会

県民への精神保健福祉に関する知識の普及とこころの健康づくり推進を目的として実施した（和歌山県精神保健福祉協会と共催）。

| 開催日・会場 | 内 容 | 参加者数 |
|--------------------------------|------------------------------------|------|
| 平成28年7月7日 和歌山ビッグ愛 (和歌山市) | 映画上映 「あい 精神障害と向き合って」 講 演 宮崎信恵監督 | 76名 |

(2) 広報出版物等

①和歌山県精神保健福祉センター便り「わかやま」

関係機関への情報提供と県民への啓発のため、保健福祉施設等の紹介、県内の精神保健福祉の最新情報、和歌山県精神保健福祉センターの研修や講演会の案内等を掲載し、年4回発行した。

| 号 数 | 送付先機関 | 発行部数 |
|-----------|-------|-------|
| 第67号(5月) | 210 | 437 |
| 第68号(8月) | 209 | 436 |
| 第69号(11月) | 209 | 436 |
| 第70号(2月) | 209 | 436 |
| 合 計 | 837 | 1,745 |

②出版物等作成

| 内 容 | 部 数 |
|------------------|------|
| 和歌山県精神保健福祉センター所報 | 100冊 |

③精神保健福祉等に関する図書やビデオの貸し出し 11 回

※自殺対策、ひきこもり事業については、後章に掲載する。

4 その他の事業

セルフヘルプグループ交流会「なごみの会」

セルフヘルプグループ支援のため、グループの運営者を対象とした交流会を行い、グループを運営していく上での悩みの分かち合いや活動状況の情報交換等を実施した。

対 象 セルフヘルプグループの運営を行っている方

場 所 精神保健福祉センター

開催回数 全4回

参加延人数31名(8グループ)

5 和歌山県自殺対策情報センター事業

(1) センターの概要

目 的 自殺対策の総合的な支援機関として、自殺を考えている者、自殺未遂者及び自死者の親族等に対する支援の充実を図るため、相談支援、関係機関との連携強化、普及啓発等の情報発信、専門研修による人材育成に取り組む。

開設日 平成21年9月7日

場 所 精神保健福祉センター内

(2) 平成28年度 自殺対策事業実績

① 自死遺族わかちあいの会

※ 対象 大切な人（家族・知人・友人）を自死で亡くした方

実施回数 7回 参加人数 述べ 42人（実人数21名）

② その他

「わかちあいの会和歌山うめの花」が実施する自死遺族相談と講演会に協力

③ 人材育成・普及啓発

ホームページ

自殺対策情報センターのホームページより、県民向けに自殺予防から遺族支援のための各種講演会、相談事業等についての情報を発信した。

6 和歌山県ひきこもり地域支援センター事業

(1)センターの概要

目的 地域のひきこもり支援の核となる支援機関として、保健所やひきこもり者社会参加支援センターと連携しながら、主として、関係機関との連携強化、ひきこもり支援に必要な情報発信、一次相談窓口の充実、人材育成を行う。

開設日 平成21年8月7日

場所 精神保健福祉センター内

(2)平成28年度 ひきこもり対策事業実績

① 関係機関との連携強化

支援体制の充実を目的に各圏域の支援関係者と、ひきこもりに関する情報交換等を行った。

② 情報発信

ホームページ「和歌山県ひきこもり地域支援センター」の運営 他

③ 一次相談窓口

窓口周知、電話相談及び来所相談による相談対応

④ 第1回わかやま若者・ひきこもり者支援交流集会

対象 ひきこもり者やその家族、若者対象の支援者、一般県民等ひきこもりや若者支援に関心のある方

| 開催日 | 内 容 | 参加者数 |
|-----------------------------------|---|------|
| 平成28年12月14日 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 | 13:00～14:00 基調講演 テーマ：地域で取り組む「ひきこもり」支援 講 師：小野善郎（和歌山県精神保健福祉センター長） 14:10～15:40 シンポジウム テーマ：私たちの生き方・過ごし方 聞き手（コーディネーター）： 野中康寛氏（麦の郷ハートフルハウス創センター長） 語り手：ひきこもり経験者 2名 16:00～17:30 グループ別交流会 ※ ひきこもり者の家族は、家族グループに参加。 | 73名 |

⑤ひきこもり者及びひきこもり者の家族への支援

ひきこもり家族教室

対象 ひきこもり者の家族

・有田圏域（開催場所：湯浅保健所）

| 開催日 | 内 容 | 参加者数 |
|-------------|--|------|
| 平成28年 7月13日 | 講演「ひきこもりの理解と対応」 講師 小野 善郎 (和歌山県精神保健福祉センター所長) | 15 名 |
| 8月24日 | 講演「ひきこもりの明日を紡ぐ」 講師 南 芳樹 氏 (南紀若者サポートステーション 訪問支援員) | 23 名 |
| 9月13日 | 講演「家族の思いに向き合って」 講師 和歌山県精神保健福祉センター職員 | 14 名 |

ひきこもり家族のつどい

対 象 ひきこもり者の家族

場 所 精神保健福祉センター プレイルーム

開 催 数 12回

参加者数 延べ30名（実人数10名）

青年のつどい・フリースペース

対 象 和歌山県在住のひきこもり状態にある方
人と関わることに抵抗のある方

場 所 精神保健福祉センター プレイルーム

開 催 数 50回

参加者数 延べ 240名（実人数26名）

7 和歌山県における災害時の精神医療支援活動研修

平成29年3月29日（水）10:00～17:00（予定）

於：和歌山県看護研修センター大ホール

| 時 間 | テーマ | 概 要 | 講 師 |
|--------------------------|------------------------------|---|---|
| 10:00 | はじめに | <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・オリエンテーション | 障害福祉課 |
| 10:10- 10:30 (20分) | 県の災害医療体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害拠点病院の役割 ・広域医療搬送等 | 医務課地域医療班 (課長補佐兼班長) 中場 毅 氏 |
| 10:30- 11:30 (60分) | 災害医療の基本 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療概論 ・DMATの指揮・調整 ・現場の役割 ・関係機関の活動 | 日本赤十字社 和歌山医療センター (医療社会事業部兼神経救急 部長/県災害医療コーディネーター) 中 大輔 氏 |
| 休憩 (10分) | | | |
| 11:40- 12:30 (50分) | 災害時の 精神医療活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・DPATとは ・DPATの活動理念 ・DPATの活動内容 ・DPATの指揮・調整等 | 精神保健福祉センター (所長/県DPAT統括) 小野 善郎 氏 |
| 休憩 (60分) | | | |
| 13:30- 14:20 (50分) | 和歌山DPATの 災害支援活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・DPAT活動の実際 ・現場における連携 | こころの医療センター (医師) 山野井 亮太 氏 (看護師) 松下 賢司 氏 (精神保健福祉士) 中野 善郎 氏 |
| 休憩 (10分) | | | |
| 14:30- 15:50 (80分) | (特別講義) 被災した精神科 病院の立場から | <ul style="list-style-type: none"> ・被災時の状況から復旧に至る経緯 ・被災した経験から思うこと。 | 社会医療法人ましき会 益城病院 (熊本県) (診療支援科 科長/精神保健 福祉士) 福島 郁雄 氏 |
| 休憩 (10分) | | | |
| 16:00- 17:00 (60分) | 災害演習 (机上演習) | <ul style="list-style-type: none"> ・EMISおよび衛星電話の使い方 (わかやま医療情報ネットの活用) | 県立医科大学附属病院 (中央放射線部 副主査/診療 放射線技師) 池田 敦彦 氏 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・DMHISSの使い方 | 障害福祉課 こころの医療センター |

8 薬物依存症対策

違法薬物、危険ドラッグ、処方薬などの薬物依存にお悩みの本人とその家族や知人を対象に個別相談を実施した。

薬物依存症家族相談

コミュニティ強化と家族訓練プログラム（CRAFT）を用いて実施。

延べ人数16人（実人数4人）

| 内容 | 延べ | 実 |
|---------|-----|----|
| 覚醒剤 | 2人 | 2人 |
| 処方薬・市販薬 | 14人 | 2人 |

薬物依存症個別相談

物質使用障害治療プログラム（SMARPP）を用いて実施。

延べ人数202人（実人数20人）

| 内容 | 延べ | 実 |
|---------|-----|-----|
| 覚醒剤 | 60人 | 13人 |
| 危険ドラッグ | 9人 | 1人 |
| 処方薬・市販薬 | 72人 | 4人 |
| 大麻 | 53人 | 1人 |
| 有機溶剤 | 8人 | 1人 |

薬物依存症グループ相談

物質使用障害治療プログラム（SMARPP）を用いて実施。

延べ人数64人（実人数4人）

| 内容 | 延べ | 実 |
|---------|-----|----|
| 覚醒剤 | 19人 | 1人 |
| 処方薬・市販薬 | 23人 | 2人 |
| 大麻 | 22人 | 1人 |

9 精神保健福祉相談

県民のこころの悩みや精神疾患等に関する健康相談を電話及び面接により実施した。

所内相談は、原則として予約制で実施している。

電話相談は一般回線とこころの電話専用回線、自殺予防相談「はあとライン」、「いっぽライン」で受けている。さらに特定相談として、医師による思春期・青年期相談、臨床心理士による自死遺族相談を実施している。また、薬物依存症者やその家族、知人に対する個別相談、グループセッションを行っている。

(1)相談方法別件数

(件)

| | | 平成28年度(A) | 平成27年度(A) | 増減(A-B) |
|------|--------|-----------|-----------|---------|
| 面接相談 | | 363 | 272 | 91 |
| 電話相談 | 一般 | 279 | 535 | -256 |
| | こころの電話 | 2,152 | 1,983 | 169 |
| | はあとライン | 670 | 484 | 186 |
| | いっぽライン | 104 | 103 | 1 |
| | 小計 | 3,205 | 3,105 | 100 |
| 総合計 | | 3,568 | 3,377 | 191 |

(2)面接相談

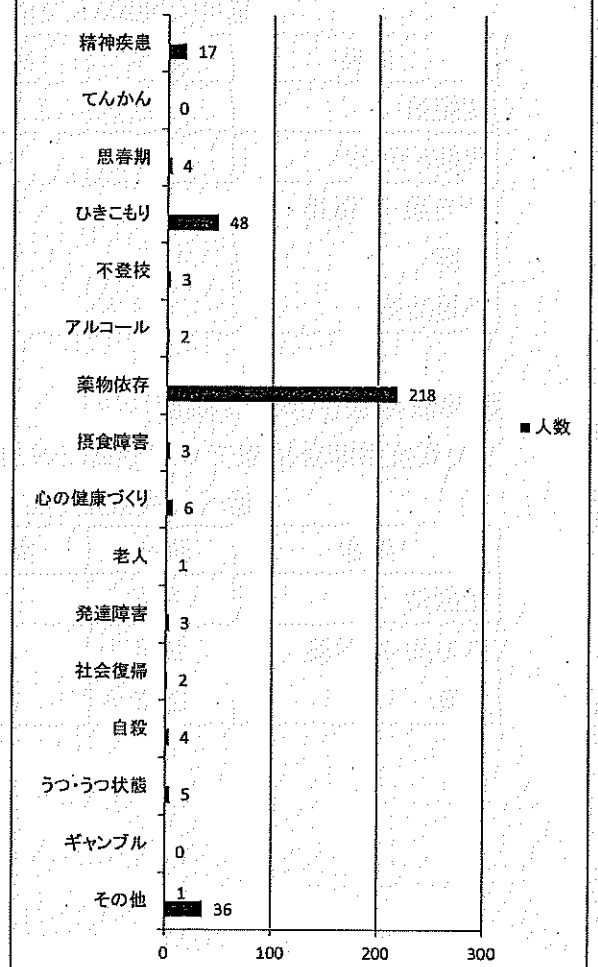
①年齢別相談件数 延件数…()内は実数 (件)

| 年齢 | 男性 | 女性 | 不明 | 合計 |
|------|------------|------------|---------|-------------|
| 0～9 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |
| 10代 | 5 (5) | 5 (5) | 0 (0) | 10 (10) |
| 20代 | 19 (9) | 2 (1) | 0 (0) | 21 (10) |
| 30代 | 24 (12) | 29 (15) | 2 (1) | 55 (27) |
| 40代 | 69 (18) | 49 (13) | 0 (0) | 118 (31) |
| 50代 | 102 (7) | 11 (10) | 0 (0) | 113 (17) |
| 60代 | 3 (3) | 6 (5) | 0 (0) | 9 (8) |
| 70以上 | 3 (2) | 1 (1) | 0 (0) | 4 (3) |
| 不明 | 2 (2) | 24 (6) | 7 (7) | 33 (8) |
| 合計 | 227 (58) | 127 (56) | 9 (8) | 363 (114) |

②診断別相談件数 延件数…()内は実数 (件)

| | 男性 | 女性 | 不明 | 合計 |
|---------|------------|------------|---------|-------------|
| 精神疾患 | 5 (5) | 12 (8) | 2 (2) | 19 (15) |
| てんかん | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |
| 思春期 | 2 (2) | 2 (2) | 0 (0) | 4 (4) |
| ひきこもり | 24 (16) | 24 (6) | 0 (0) | 48 (22) |
| 不登校 | 2 (2) | 1 (1) | 0 (0) | 3 (3) |
| アルコール | 0 (0) | 2 (2) | 1 (1) | 3 (3) |
| 薬物依存 | 161 (14) | 57 (12) | 0 (0) | 218 (26) |
| 摂食障害 | 0 (0) | 3 (3) | 0 (0) | 3 (3) |
| 心の健康づくり | 3 (3) | 3 (3) | 2 (1) | 8 (7) |
| 老人 | 0 (0) | 1 (1) | 1 (1) | 2 (2) |
| 発達障害 | 3 (3) | 0 (0) | 0 (0) | 3 (3) |
| 社会復帰 | 2 (2) | 0 (0) | 1 (1) | 3 (3) |
| 自殺 | 0 (0) | 4 (4) | 0 (0) | 4 (4) |
| うつ・うつ状態 | 1 (1) | 4 (4) | 1 (1) | 6 (6) |
| ギャンブル | 0 (0) | 2 (2) | 0 (0) | 2 (2) |
| その他 | 24 (12) | 12 (11) | 1 (1) | 37 (24) |
| 合計 | 227 (60) | 127 (59) | 9 (8) | 363 (127) |

面接相談内容別件数



(3)電話相談

①年齢別男女別延件数

| | 男性 | 女性 | 不明 | 計 |
|-----|------|-----|----|------|
| 乳幼児 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 児童 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 思春期 | 25 | 15 | 9 | 49 |
| 成人 | 2153 | 741 | 12 | 2906 |
| 老人 | 161 | 29 | 0 | 190 |
| 不明 | 12 | 36 | 9 | 57 |
| 総合計 | 2352 | 823 | 30 | 3205 |

②保健所管内別男女別延件数

| 保健所 | 男性 | 女性 | 不明 | 計 |
|---------|------|-----|----|------|
| 伊都(橋本) | 147 | 14 | 0 | 161 |
| 那賀(岩出) | 11 | 20 | 1 | 32 |
| 海草(海南) | 124 | 7 | 0 | 131 |
| 有田(湯浅) | 629 | 10 | 1 | 640 |
| 日高(御坊) | 78 | 5 | 0 | 83 |
| 西牟婁(田辺) | 16 | 16 | 0 | 32 |
| 東牟婁(串本) | 319 | 5 | 0 | 324 |
| (新宮) | 71 | 7 | 1 | 79 |
| 和歌山 | 651 | 345 | 9 | 1005 |
| 県内 | 38 | 61 | 4 | 103 |
| 県外 | 100 | 11 | 0 | 111 |
| 不明 | 168 | 322 | 14 | 504 |
| 総合計 | 2352 | 823 | 30 | 3205 |

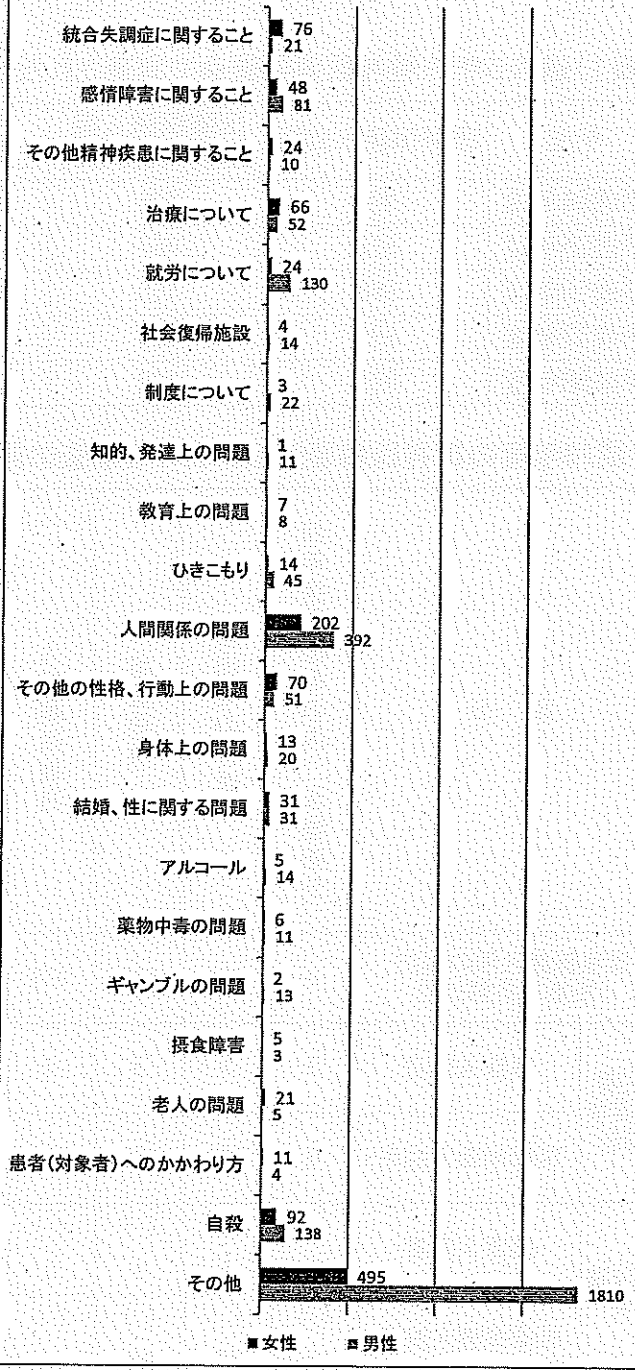
③内容別男女別延件数(複数回答)

| 相談内容 | 男性 | 女性 | 不明 | 計 |
|----------------|------|------|----|------|
| 統合失調症に関する事 | 21 | 76 | 2 | 99 |
| 感情障害に関する事 | 81 | 48 | 1 | 130 |
| その他精神疾患に関する事 | 10 | 24 | 0 | 34 |
| 治療について | 52 | 66 | 11 | 129 |
| 就労について | 130 | 24 | 2 | 156 |
| 社会復帰施設 | 14 | 4 | 0 | 18 |
| 制度について | 22 | 3 | 2 | 27 |
| 知的、発達上の問題 | 11 | 1 | 2 | 14 |
| 教育上の問題 | 8 | 7 | 1 | 16 |
| ひきこもり | 45 | 14 | 4 | 63 |
| 人間関係の問題 | 392 | 202 | 2 | 596 |
| その他の性格、行動上の問題 | 51 | 70 | 0 | 121 |
| 身体上の問題 | 20 | 13 | 0 | 33 |
| 結婚、性に関する問題 | 31 | 31 | 0 | 62 |
| アルコール | 14 | 5 | 0 | 19 |
| 薬物中毒の問題 | 11 | 6 | 1 | 18 |
| ギャンブルの問題 | 13 | 2 | 0 | 15 |
| 摂食障害 | 3 | 5 | 2 | 10 |
| 老人の問題 | 5 | 21 | 0 | 26 |
| 患者(対象者)へのかかわり方 | 4 | 11 | 0 | 15 |
| 自殺 | 138 | 92 | 1 | 231 |
| その他 | 1810 | 495 | 13 | 2318 |
| 計 | 2886 | 1220 | 44 | 4150 |

④処遇状況(複数回答)

| 処遇状況 | 男性 | 女性 | 不明 | 計 |
|-----------|------|-----|----|------|
| 電話カウンセリング | 2320 | 800 | 26 | 3146 |
| 来所相談を勧める | 8 | 6 | 2 | 16 |
| 情報提供・紹介 | 44 | 49 | 7 | 100 |
| かけ直し依頼 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| その他 | 17 | 5 | 0 | 22 |
| 総合計 | 2391 | 861 | 35 | 3287 |

相談内容別男女別延べ件数



10 精神医療審査会

精神保健福祉法第12条の規定に基づいて、和歌山県精神医療審査会は、精神障害者の人権擁護とその適正な医療及び保護を図るため入院の要否及び、処遇の適否に関する審査を行っている。平成28年度の審査状況は表1のとおりである。

(表1) 過去5年の精神医療審査会で審査された件数

| 年度 | 医療保護入院届 | 医療保護入院 定期病状報告書 | 措置入院 定期病状報告書 | 退院請求 | 処遇改善請求 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|------|--------|
| 平成24年度 | 804 | 506 | 2 | 22 | 2 |
| 平成25年度 | 816 | 467 | 2 | 22 | 2 |
| 平成26年度 | 869 | 458 | 1 | 19 | 1 |
| 平成27年度 | 925 | 421 | 2 | 24 | 0 |
| 平成28年度 | 919 | 422 | 5 | 12 | 1 |

平成28年度の精神医療審査会における審査の詳細

| 区分 | 前年度届出等の内、未審査分 | 届出等の件数 | 審査件数 | 審査結果 | | | | | 計 | 取下 | 退院等の審査要件の消失 | 審査中 | 未審査 |
|-------------------------|---------------|----------|-----------|-----------|---------------|---------------|----------|-----------|----------|----------|-------------|----------|-----|
| | | | | 入院等は適当 | 他の入院形態への移行が適当 | 入院継続不要又は処遇不適切 | | | | | | | |
| 医療保護入院の届出 (法第33条第1項) | 0 | 919 | 919 | 918 | 0 | 0 | 918 | | | | 1 | 0 | |
| 定期 の病状 報告 | 措置入院者 | 0 | 5 | 5 | 4 | 0 | 0 | 4 | | | 1 | 0 | |
| | 医療保護入院者 | 0 | 422 | 422 | 417 | 0 | 0 | 417 | | | 5 | 0 | |
| 退院請 求 | 措置入院者 | () 0 | () 1 | () 1 | () 0 | () 1 | () 0 | () 1 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | |
| | 医療保護入院者 | () 0 | () 17 | () 11 | () 11 | () 0 | () 0 | () 11 | () 5 | () 1 | () 0 | () 0 | |
| 処遇改 善請求 | 措置入院者 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | |
| | 医療保護入院者 | () 0 | () 1 | () 1 | () 1 | () 0 | () 0 | () 1 | () 0 | () 0 | () 0 | () 0 | |
| 合 計 | 0 | 1,365 | 1,359 | 1,351 | 1 | 0 | 1,352 | 5 | 1 | 7 | 0 | | |

()内は、入院中の者以外から請求があったものを再掲

11 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療支給認定に関する事務

精神保健福祉法第45条第1項の規程による精神障害者保健福祉手帳の申請に係る審査及び交付事務を行った。平成28年度の判定実績は、表1及び表2のとおりである。

また、自立支援医療（精神通院）の申請に係る支給認定事務を行った。受給者証交付状況は表3に示す。

(1)手帳・53条判定会

精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療支給認定の申請にかかる専門的な知識及び技術を必要とするもの（診断書による申請）については、所内に判定会を設置し、判定会において審査、決定を行う。

開催回数 24回

(2)精神障害者保健福祉手帳

一定の精神障害の状態にあることを認定して交付することにより、手帳の交付を受けた方に対し、各方面の協力により各種の支援策が講じられることを促進し、精神障害者の社会復帰の促進と自立と社会参加の促進を図ることを目的とする。（平成7年に創設された制度）

(表1)精神障害者保健福祉手帳保持者数(平成29年3月31日現在)

| 保健所名 | 市町村名 | 1級 | 2級 | 3級 | 計 |
|------|-------|-----|-------|-------|-------|
| 和歌山市 | | 229 | 1,178 | 994 | 2,401 |
| 海南 | 海南市 | 81 | 326 | 250 | 657 |
| | 紀美野町 | 69 | 278 | 230 | 577 |
| 岩出 | 紀の川市 | 12 | 48 | 20 | 80 |
| | 岩出市 | 89 | 348 | 207 | 644 |
| 橋本 | 橋本市 | 54 | 184 | 100 | 338 |
| | かつらぎ町 | 35 | 164 | 107 | 306 |
| | 九度山町 | 52 | 315 | 196 | 563 |
| | 高野町 | 34 | 249 | 161 | 444 |
| 湯浅 | かつらぎ町 | 14 | 48 | 28 | 90 |
| | 九度山町 | 1 | 13 | 4 | 18 |
| | 高野町 | 3 | 5 | 3 | 11 |
| | 有田市 | 38 | 246 | 119 | 403 |
| 湯浅 | 有田市 | 21 | 89 | 56 | 166 |
| | 湯浅町 | 3 | 47 | 25 | 75 |
| | 広川町 | 7 | 24 | 4 | 35 |
| | 有田川町 | 7 | 86 | 34 | 127 |
| 御坊 | 御坊市 | 33 | 214 | 156 | 403 |
| | 美浜町 | 11 | 97 | 69 | 177 |
| | 日高町 | 4 | 33 | 20 | 57 |
| | 由良町 | 3 | 16 | 21 | 40 |
| | 印南町 | 1 | 15 | 12 | 28 |
| | 印南町 | 3 | 13 | 16 | 32 |
| | 日高川町 | 3 | 13 | 16 | 32 |
| 田辺 | 日高川町 | 11 | 40 | 18 | 69 |
| | 田辺市 | 52 | 453 | 474 | 979 |
| | みなべ町 | 29 | 241 | 284 | 554 |
| | 白浜町 | 5 | 46 | 71 | 122 |
| | 上富田町 | 10 | 100 | 66 | 176 |
| | すさみ町 | 5 | 54 | 43 | 102 |
| 串本 | すさみ町 | 3 | 12 | 10 | 25 |
| | 古座川町 | 36 | 138 | 82 | 256 |
| 串本 | 古座川町 | 6 | 15 | 3 | 24 |
| | 串本町 | 30 | 123 | 79 | 232 |
| 新宮 | 新宮市 | 53 | 251 | 157 | 461 |
| | 那智勝浦町 | 39 | 170 | 110 | 319 |
| | 太地町 | 13 | 65 | 36 | 114 |
| | 北山村 | 1 | 11 | 11 | 23 |
| 県内合計 | | 663 | 3,469 | 2,635 | 6,767 |

(表2)精神障害者保健福祉手帳交付者数(平成28年度分)

| | 前年度末現在 | 新規交付 (年度中) | 転入 (年度中) | 転出 (年度中) | 返還 (年度中) |
|-----|--------|---------------|-------------|----------------|-------------|
| | | | | | |
| | 増 | 減 | | 有効期限切れ (再掲) | |
| 1 級 | 652 | 43 | 3 | 3 | 35 |
| 2 級 | 3,211 | 263 | 26 | 7 | 155 |
| 3 級 | 2,213 | 423 | 8 | 10 | 127 |
| 計 | 6,076 | 729 | 37 | 20 | 317 |
| 1 級 | 36 | 13 | 683 | 5 | 278 |
| 2 級 | 143 | 85 | 3,396 | 35 | 1429 |
| 3 級 | 53 | 134 | 2,426 | 26 | 842 |
| 計 | 232 | 232 | 6,505 | 66 | 2,549 |

(表3) 自立支援医療(精神通院)受給者証交付状況(平成29年3月31日)

| 保健所名 | 市町村名 | 神経症 症状性を含む器質性精 神障害 | 中毒性 精神障害 | 統合失 調症圏 | 気分障 害 | 神経症 性障害 | 生理的 的要因 の障害 成人の 人格及 び行動 の障害 | 精神遅 滞 | 心理的 発達障 害 | 児童・ 思春期 精神障 害 | てんか ん | 計 | |
|------|-------|--------------------------|-------------|------------|----------|------------|---|----------|-----------------|------------------------|----------|-------|--------|
| 和歌山市 | | 93 | 93 | 1,446 | 1,583 | 482 | 14 | 26 | 31 | 159 | 99 | 437 | 4,463 |
| 海南 | | 17 | 16 | 285 | 231 | 47 | 1 | 4 | 14 | 40 | 19 | 84 | 758 |
| | 海南市 | 15 | 12 | 241 | 209 | 40 | 1 | 3 | 14 | 36 | 18 | 70 | 659 |
| | 紀美野町 | 2 | 4 | 44 | 22 | 7 | | 1 | | 4 | 1 | 14 | 99 |
| 岩出 | | 25 | 22 | 327 | 388 | 77 | 3 | 6 | 4 | 32 | 17 | 104 | 1,005 |
| | 紀の川市 | 13 | 13 | 206 | 202 | 46 | 2 | 2 | 1 | 13 | 8 | 50 | 556 |
| | 岩出市 | 12 | 9 | 121 | 186 | 31 | 1 | 4 | 3 | 19 | 9 | 54 | 449 |
| 橋本 | | 39 | 37 | 474 | 408 | 77 | 6 | 13 | 29 | 45 | 13 | 75 | 1,216 |
| | 橋本市 | 34 | 27 | 368 | 292 | 59 | 3 | 6 | 23 | 36 | 8 | 53 | 909 |
| | かつらぎ町 | 1 | 9 | 76 | 83 | 11 | 3 | 3 | 5 | 8 | 4 | 15 | 218 |
| | 九度山町 | 2 | | 16 | 17 | 5 | | 3 | 1 | | | 4 | 48 |
| | 高野町 | 2 | 1 | 14 | 16 | 2 | | 1 | | 1 | 1 | 3 | 41 |
| 湯浅 | | 16 | 24 | 363 | 272 | 59 | 1 | 0 | 23 | 19 | 2 | 86 | 865 |
| | 有田市 | 5 | 6 | 140 | 92 | 18 | | | 6 | 8 | 1 | 40 | 316 |
| | 湯浅町 | 4 | 6 | 64 | 66 | 18 | 1 | | 3 | 3 | | 14 | 179 |
| | 広川町 | 3 | 3 | 43 | 25 | 7 | | | 1 | 1 | | 4 | 87 |
| | 有田川町 | 4 | 9 | 116 | 89 | 16 | | | 13 | 7 | 1 | 28 | 283 |
| 御坊 | | 22 | 21 | 373 | 284 | 65 | 5 | 3 | 12 | 15 | 13 | 59 | 872 |
| | 御坊市 | 6 | 5 | 149 | 136 | 23 | 2 | | 5 | 10 | 8 | 25 | 369 |
| | 美浜町 | 5 | 5 | 44 | 39 | 7 | | | 1 | | | 3 | 104 |
| | 日高町 | 3 | 3 | 43 | 32 | 10 | | | 1 | | 2 | 3 | 97 |
| | 由良町 | 3 | 3 | 41 | 18 | 7 | 1 | 2 | 4 | 3 | 1 | 10 | 93 |
| | 印南町 | 1 | 3 | 33 | 28 | 7 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 6 | 82 |
| | 日高川町 | 4 | 2 | 63 | 31 | 11 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 12 | 127 |
| 田辺 | | 50 | 45 | 799 | 580 | 149 | 4 | 7 | 70 | 184 | 107 | 205 | 2,200 |
| | 田辺市 | 27 | 29 | 488 | 334 | 85 | 3 | 6 | 42 | 113 | 67 | 133 | 1,327 |
| | みなべ町 | 1 | 7 | 67 | 71 | 12 | | | 3 | 7 | 5 | 13 | 186 |
| | 白浜町 | 17 | 5 | 141 | 110 | 26 | 1 | | 10 | 11 | 10 | 34 | 365 |
| | 上富田町 | 5 | 1 | 78 | 51 | 19 | | 1 | 15 | 53 | 23 | 23 | 269 |
| | すさみ町 | | 3 | 25 | 14 | 7 | | | | | 2 | 2 | 53 |
| 串本 | | 4 | 5 | 129 | 54 | 47 | 1 | 2 | 4 | 13 | 9 | 12 | 280 |
| | 古座川町 | | | 10 | 7 | 1 | | | | 1 | 1 | | 20 |
| | 串本町 | 4 | 5 | 119 | 47 | 46 | 1 | 2 | 4 | 12 | 8 | 12 | 260 |
| 新宮 | | 21 | 11 | 301 | 160 | 39 | 4 | 1 | 18 | 24 | 9 | 41 | 629 |
| | 新宮市 | 15 | 6 | 199 | 95 | 22 | 3 | | 16 | 18 | 6 | 22 | 402 |
| | 那智勝浦町 | 6 | 5 | 74 | 54 | 12 | 1 | 1 | 1 | 6 | 1 | 11 | 172 |
| | 太地町 | | | 18 | 11 | 5 | | | 1 | | 2 | 6 | 43 |
| | 北山村 | | | 10 | | | | | | | | 2 | 12 |
| 合計 | | 287 | 274 | 4,497 | 3,960 | 1,042 | 39 | 62 | 205 | 531 | 288 | 1,103 | 12,288 |

Ⅲ 資料

精神障害者に対する保健福祉施策等一覧



精神障害者に対する保健福祉施策等一覧 ②

平成29年5月1日現在

| 団体名 | ①こころの相談事業 | ②デイケア事業 | ③その他 3障害合同の事業等 |
|-------|--|---|--|
| 和歌山県 | 各保健所、精神保健福祉センターで実施 | | ピアサポーター活用事業 県内6事業所に委託。 |
| 和歌山市 | 和歌山市保健所にて 月2回 精神保健福祉相談 月1回 うつ夜間相談 担当：医師、精神保健福祉相談員 | 月2回 担当：精神保健福祉相談員・保健師 | ・相談支援事業 担当：委託相談支援事業者(6事業所) ・ボランティア活動支援事業 担当：委託相談支援事業者(1事業所) |
| 海南市 | | | 巡回相談 月2回 担当：委託相談支援事業所(3事業所) |
| 紀美野町 | | | 相談支援事業 担当：委託相談支援事業者(3事業所) |
| 紀の川市 | | | ・相談支援事業 担当：委託相談事業所(1事業所) |
| 岩出市 | | | ・相談支援事業 (月曜日～金曜日) 担当：社会福祉士、精神保健福祉士 計3名 ・地域活動支援センター事業(1型) (月曜日～金曜日) 担当：社会福祉士、精神保健福祉士 計3名 |
| 橋本市 | | | 橋本市保健福祉センターいきいきルーム 「障がい者の日」月1回有料 第4金曜日 午前 |
| かつらぎ町 | | | |
| 九度山町 | | | |
| 高野町 | 随時 担当：保健師 | | |
| 有田市 | | 精神障害者家族会月1回 精神障害者当事者会 月1回 担当：保健師 | 相談支援事業所 担当：委託相談支援事業所(2事業所) |
| 湯浅町 | | 月1回 担当：保健師 (広川町と合同実施) | |
| 広川町 | | 月1回 担当：市町村保健師 他 (湯浅町と合同実施) | |
| 有田川町 | 月1回 担当：精神科医師、保健師 清水地区で実施 | ・清水地区 月1回 担当：保健師 ・町全体 年4回 こころの健康をまもる会～ひだまり～ 担当：保健師 ・吉備地区、金屋地区 月1回 デイケア参加者の自主的な集まり | |
| 御坊市 | | | |
| 美浜町 | | | |
| 日高町 | | | |
| 由良町 | | | |
| 日高川町 | | | |
| 印南町 | | | |
| 田辺市 | | | レクリエーション教室 年30回程度 担当：社会福祉協議会 |
| みなべ町 | | | |
| 白浜町 | 直接医療機関に予約する 担当：白浜はまゆう病院及び南和歌山医療センター心理相談室職員 (委託事業として実施) | 月1回 担当：白浜町精神保健福祉士 | |
| 上富田町 | | | |
| すさみ町 | | | |
| 串本町 | | | 相談支援事業 相談支援事業者に委託(2事業所) |
| 古座川町 | 相談日は設定していないが、必要時に対応。 (保健所主催のこころの相談事業も案内) | | |
| 新宮市 | | | |
| 那智勝浦町 | | 平成25年度より町内相談支援事業所に委託 担当：精神保健福祉士、ボランティア等 | |
| 太地町 | | | |
| 北山村 | | | |

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the top section. The text is dense and fills most of the page.

和歌山県精神保健福祉センター所報

— 平成28年度 —

(平成29年9月発行)

和歌山県精神保健福祉センター

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1番2号
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛2階

TEL 073-435-5194 FAX 073-435-5193

ホームページ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/050301/index1.html>

QUESTION 1

QUESTION 1

QUESTION 1

QUESTION 1

QUESTION 1

QUESTION 1

QUESTION 1